



世界大会に参加して・・・

27期リージョン国際交流委員長 土川邦子

ITC世界大会は、今年2009年7月18～25日、アラスカクルーズの船上で行なわれました。アラスカクルーズということで、申込受付スタート時より、日本リージョンからは70名以上の参加申込がありました。しかしながら従来の世界大会と違って、申込手続きや送金手続きが複雑で、それも郵送、FAX、オンラインでと指定があり皆さん大変苦労されました。

日本リージョンからは最終、78名の参加者（内15名ゲスト）でした。

7月17日デルタバンクーバーエアポートホテルに各国からITC会員が参集し、夕方のウェルカムパーティーで世界大会の幕開けとなりました。

翌18日、バンクーバー港の豪華クルーズ船「セレナードオブザシー号」に乗り込み、船は17:00アラスカへ向かって出航しました。

船中央に5機のシースルーエレベーターがあり、クルーズ船の食事、船内施設、エンターテインメント、各種サービスは、正に豪華“Cruiseous”の一言でした。3階を貫いている大ホール「トロピカルシアター」は、午前午後は毎日ITC専用で、開会式、ブリーフィング、ビジネス、スピーチコンテスト、全体会議、閉会式が行なわれ、夜はミュージカルや様々なエンターテインメントが行なわれました。

ビジネス会議は3日間行なわれ、進行はすべて大変スムーズでした。また37の修正案が審議され、すべてにおいて十分な意見が出され採択されました。

大会3日目、5日目、6日目の午前は大会行事がありましたが、午後は寄港地でのツアーにあてられ、多くの人々が下船してツアーに参加しました。

スピーチコンテスト予選は3つの会場で行なわれ、日本リージョン代表の黒野美由紀さん（岡崎クラブ）が健闘されました。大会4日目にスピーチコンテスト決勝が行なわれ、アメリカ合衆国の男性会員アービン ウォーカーさんが優勝しました。また英語が第2言語の人のためのコスモポリタンスピーチコンテストが5人のコンテストで大会5日目に行なわれ、日本リージョン代表の乙野康子さん（北摂クラブ）が優勝されました。

船上では、様々なイベントが行なわれ、どこでどのような事が何時に行なわれるかは、すべて前夜に各キャビンに配布されるニュースレター“Cruise Compass”で知ることができました。

次回の世界大会は2011年アメリカ合衆国 インディアナポリスで開催されます。